

1 目的

市内教職員・保育士の自発的な教育研究活動の促進を図るため、教職員・保育士の個人またはグループの研究に対して奨励賞を授与し、もって教育・保育現場における意欲的かつ創意あふれる学級、学年、学校・園・所等の経営ならびに学習指導方法の改善と充実を図り、教職員・保育士の資質向上に資するとともに、草津市の教育・保育向上を図ることを目的とする。

2 応募対象者

市内公立小学校、中学校、こども園、保育所に勤務する教職員・保育士で、個人またはグループとする。

3 応募部門の種別

(1) 研究部門

①	ステップアップ研究 (現職の経験年数は問わない)	これまでの研究実践をふまえて、さらに創造的な実践や今日的課題を追究する実践を積み重ねた研究
②	フレッシュ研究 (若手教員を対象とした研究)	教師経験10年未満の教職員が行う実践研究 (10年目の教職員はこの部門になります)
③	就学前教育研究 (こども園・保育所の職員を対象とした研究)	幼児教育・保育の実践を整理し、レポートとしてまとめることによって教育力・保育力を向上させる実践研究

4 研究内容の種別

(1) 研究分野

研究内容の種別は、学校・園・所の教育・保育全般に関する実践的研究とし、次ページの「表1」分野番号より選択する。

研究テーマの詳細については、別紙「研究分野別テーマ例」を参照すること。

「表1」

分野番号	分 野
1	教科・道徳・総合的な学習の時間における学習指導に関する内容
2	生徒指導・教育相談に関する内容
3	特別支援教育に関する内容
4	人権教育に関する内容
5	幼児教育・保育に関する内容
6	経営・運営・組織(学級・学年・園・所・事務等)に関する内容
7	課題研究(教育研究所が指定する研究課題に対する実践研究)

5 賞の種類

- (1) 最優秀賞 各部門につき数点（個人またはグループ）
研究内容が特に優れた内容であった個人またはグループに対し、賞状を授与する。
- (2) 優秀賞 各部門につき数点
研究内容が最優秀に準じて優れた内容であった個人またはグループに対し、賞状を授与する。
- (3) 特別賞 全部門で若干点
特に独創性に優れた研究内容の個人またはグループに対し、賞状を授与する。
- (4) 教育研究所賞 全部門より若干点
「分野番号 7 課題研究」よりテーマを設定し研究したもののなかで、特に優れた研究内容の個人またはグループに対し、賞状を授与する。
- (5) 奨励賞
(1)～(4)以外の個人またはグループに対し、賞状を授与する。

6 各賞の決定と授与

- (1) 提出された「研究成果報告書」をもとに、教育研究所において審査し、各賞を決定する。
- (2) 各賞授与対象者については、授与式を行い表彰する。（2月中旬）
※規定の形式に合っていない「研究成果報告書」が提出された場合、賞の対象外の扱いとする。

7 研究成果の発表

研究成果を市内の教職員に広め、参考にしてもらうことを目的に、次年度夏期研修講座において研究発表の場を設ける。

最優秀賞・優秀賞・特別賞・教育研究所賞を受賞した論文については令和5年度教育研究所発行の所報ならびに Teams による「教材共有ポータルサイト」に全文掲載する。